

2010年3月期

決算説明会

2010年 6月2日

2010年3月期 実績 従来予想比

売上高 情報のデジタル化業務売上が伸長(次期売上予定分の納期短縮による前倒し)。

利益 売上増に加え、グループ事業であるデジタル化業務の生産性向上により大幅増益。

【連結】

(単位:百万円)

	従来予想 (10.2.10発表)	10年3月期 実績	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	30,974	33,263	2,289	7.4%
金融汎用・選挙システム機材	6,239	5,843	△396	△6.3%
紙 ・ 紙 加 工 品	7,270	7,334	64	0.9%
そ の 他	217	227	10	4.6%
売上高合計	44,700	46,669	1,969	4.4%
営業利益	2,260	3,557	1,297	57.4%
経常利益	2,460	3,766	1,306	53.1%
当期利益	1,450	2,254	804	55.4%
1株利益	182円50銭	283円74銭		

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については単体の表を参照してください。

2010年3月期 実績 従来予想比

【 単 体 】

(単位:百万円)

	従来予想 (10.2.10発表)	10年3月期 実績	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	14,076	16,017	1,941	13.8%
印刷システム機材	15,524	15,436	△88	△0.6%
金融汎用システム機材	2,691	2,598	△93	△3.5%
選挙システム機材	3,527	3,250	△277	△7.9%
紙 ・ 紙 加 工 品	7,270	7,334	64	0.9%
売上高合計	43,090	44,637	1,547	3.6%
営業利益	1,250	2,281	1,031	82.5%
経常利益	1,490	2,528	1,038	69.7%
当期利益	830	1,445	615	74.1%
1株利益	104円46銭	181円87銭		

2010年3月期 実績 前期比

【連結】

(単位:百万円)

	09年3月期 実績	10年3月期 実績	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	29,853	33,263	3,410	11.4%
金融汎用・選挙システム機材	4,216	5,843	1,627	38.6%
紙 ・ 紙 加 工 品	8,123	7,334	△789	△9.7%
そ の 他	245	227	△18	△7.3%
売上高合計	42,438	46,669	4,231	10.0%
営業利益	923	3,557	2,634	285.4%
経常利益	1,119	3,766	2,647	236.4%
当期利益	76	2,254	2,178	—
1株利益	9円64銭	283円74銭		

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については単体の表を参照してください。

2010年3月期 実績 前期比

【 単 体 】

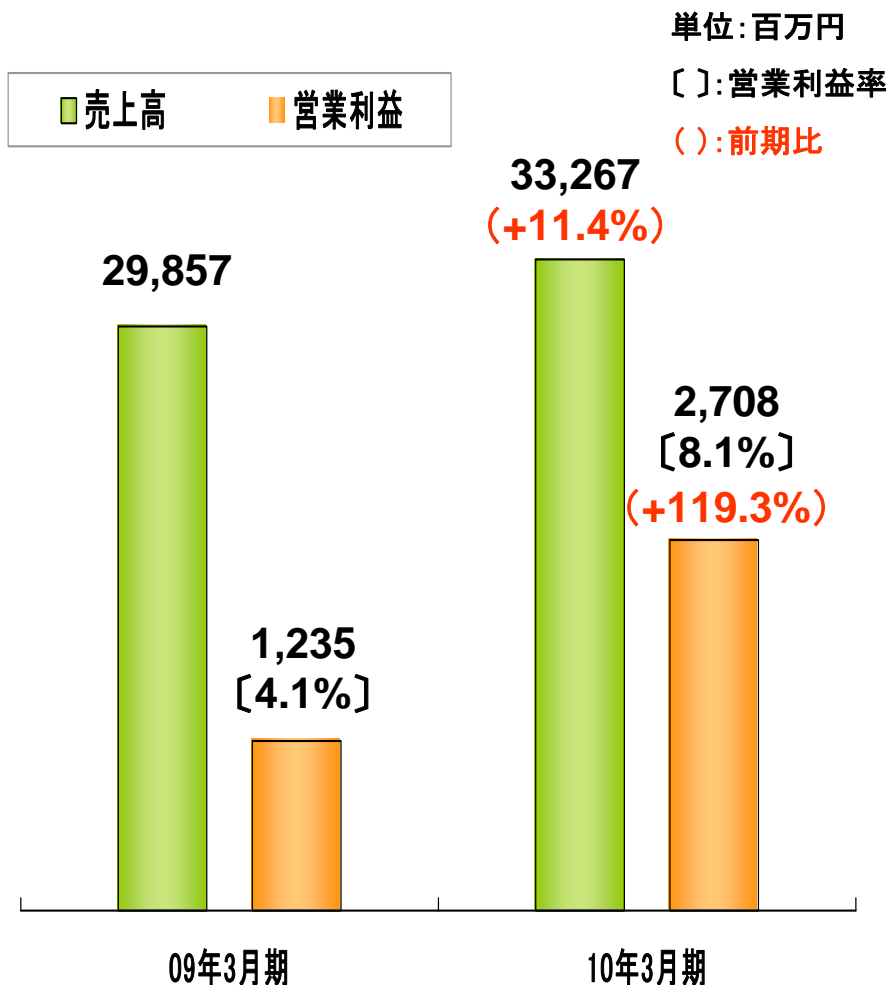
(単位:百万円)

	09年3月期 実績	10年3月期 実績	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	10,379	16,017	5,638	54.3%
印刷システム機材	17,435	15,436	△1,999	△11.5%
金融汎用システム機材	2,787	2,598	△189	△6.8%
選挙システム機材	1,418	3,250	1,832	129.2%
紙 ・ 紙 加 工 品	8,123	7,334	△789	△9.7%
売上高合計	40,145	44,637	4,492	11.2%
営業利益	758	2,281	1,523	200.8%
経常利益	1,046	2,528	1,482	141.7%
当期利益	264	1,445	1,181	447.3%
1株利益	33円23銭	181円87銭		

事業別セグメント情報(前期比)

■ 情報・印刷・産業システム機材

売上高・営業利益



ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高:332億67百万円(前期比11.4%増)

■情報システム機材:

官公庁・自治体、民間企業から情報のデジタル化業務の受注が大幅伸長したほか、スキャナーなど電子化関連機器の販売も好調で増収。

■印刷システム機材:

印刷需要の低迷続き、設備投資の抑制、融資環境の悪化などにより減収。

営業利益

営業利益:27億8百万円(前期比119.3%増)

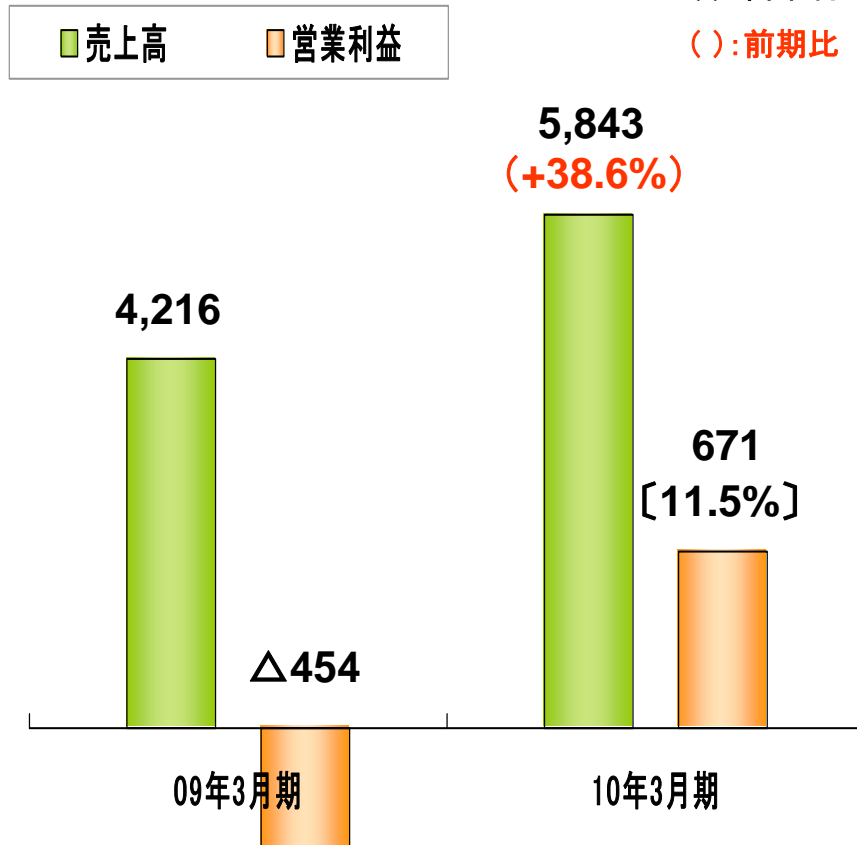
■グループで行っている情報のデジタル化業務の受注が大幅伸長したため、利益率改善し大幅増益。

事業別セグメント情報(前期比)

金融汎用・選挙システム機材

売上高・営業利益

単位:百万円
〔 〕:営業利益率
():前期比



ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高:58億43百万円(前期比 38.6%増)

■選挙システム機材:

衆議院選挙と地方選挙向け機材の販売好調により大幅増収。

■金融汎用システム機材:

流通市場向けは低迷も、金融機関向け紙幣処理機器販売が伸長し国内販売は前期並み。
輸出が欧州市場の低迷と円高影響により販売落ち込み若干減収。

営業利益

営業利益:6億71百万円(前期は△4億54百万円)

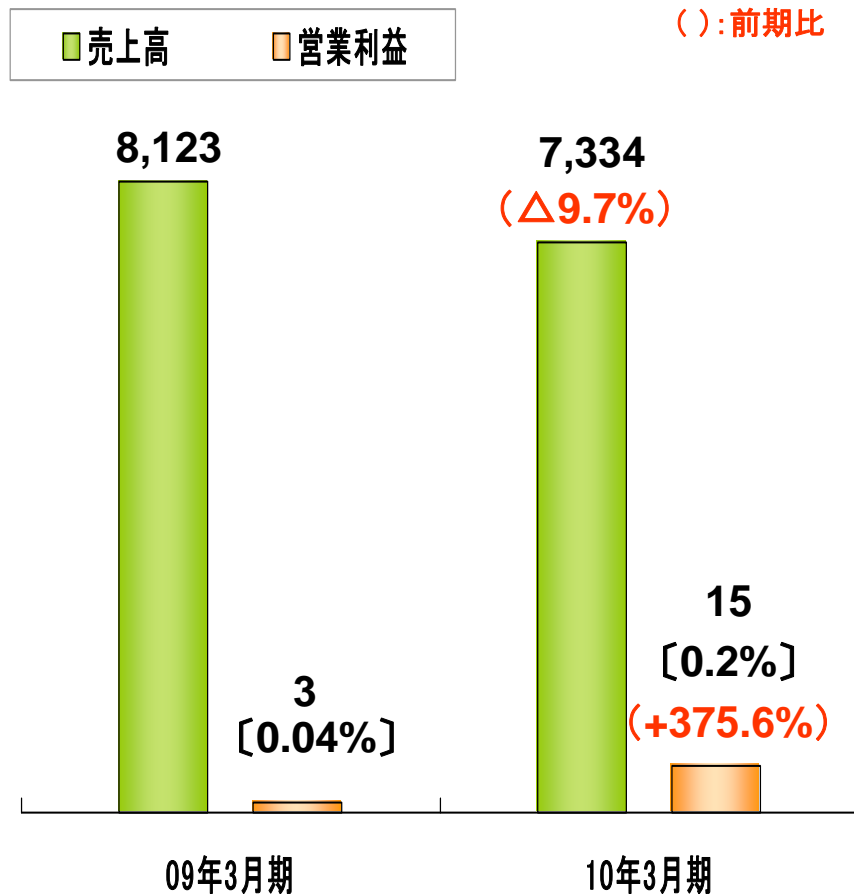
■選挙システム機材の大幅増収効果により利益率改善し増益。

事業別セグメント情報(前期比)

■ 紙・紙加工品

売上高・営業利益

単位:百万円
〔〕:営業利益率
():前期比



ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高:73億34百万円(前期比 9.7%減)

- 感光材包装紙や紙器用板紙の販売は若干伸長した一方、主力の塗工印刷用紙や情報用紙の販売が落ち込み減収。

営業利益

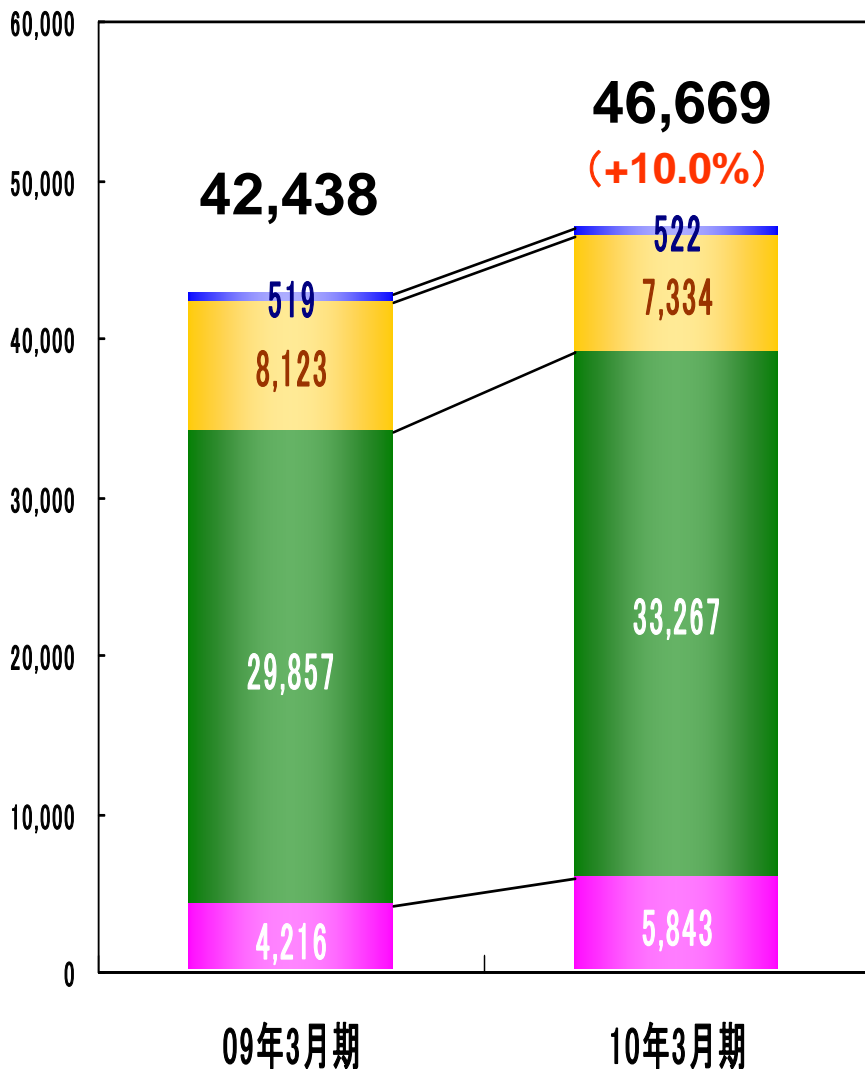
営業利益: 15百万円(前期比375.6%増)

- 減収影響あるも前期の貸倒処理無くなり若干増益。

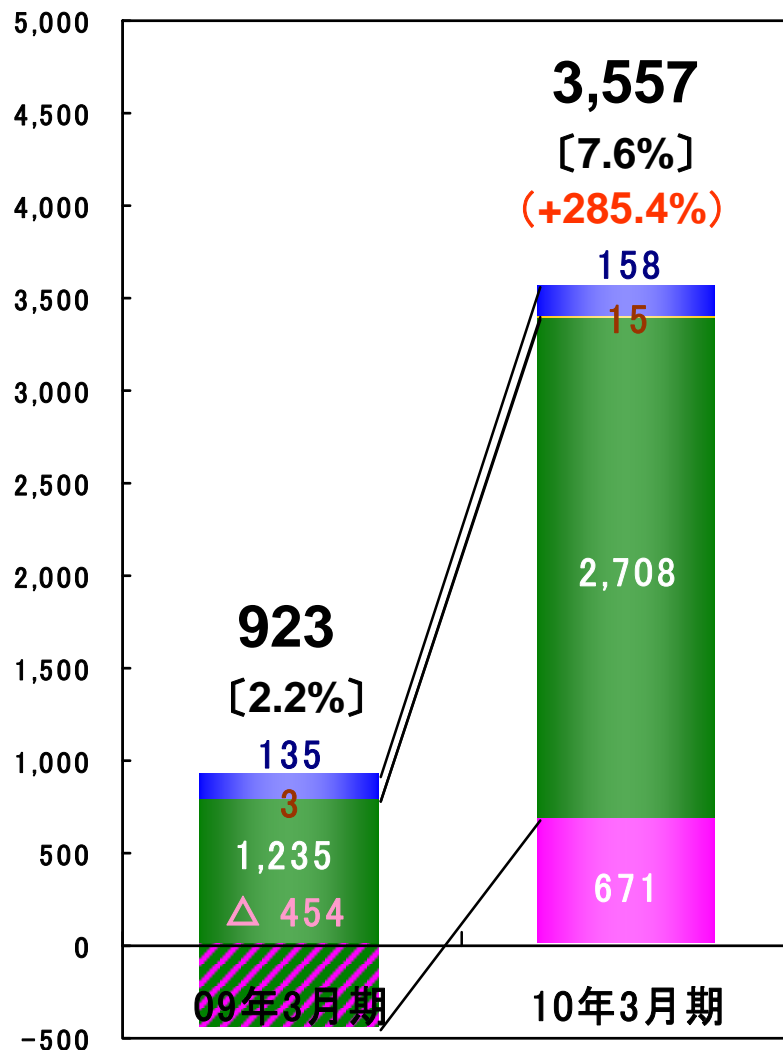
セグメント別売上高・営業利益(前期比)

売上高

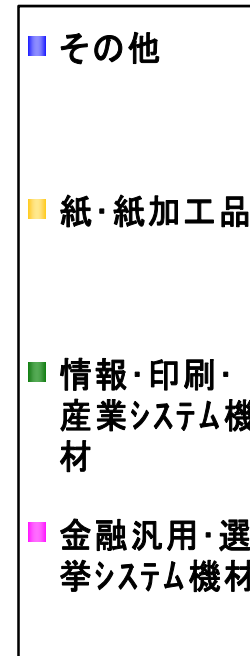
*セグメント間の内部売上高を含む



営業利益



単位:百万円
 []:営業利益率
 ():前期比



2010年3月期 実績 前期比

【連結】

* 各セグメント間の内部売上高を含む

■ セグメント別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		09年3月期 実績	10年3月期 実績	差異	増減率
情報・印刷・産業 システム機材	売上高	29,857	33,267	3,410	11.4%
	営業利益	1,235	2,708	1,473	119.3%
金融汎用・選挙 システム機材	売上高	4,216	5,843	1,627	38.6%
	営業利益	△454	671	1,125	—
紙・紙加工品	売上高	8,123	7,334	△789	△9.7%
	営業利益	3	15	12	375.6%
その他	売上高	519	522	3	0.5%
	営業利益	135	158	23	16.5%
消去	売上高	△278	△298	△20	
	営業利益	3	3	0	
合計	売上高	42,438	46,669	4,231	10.0%
	営業利益	923	3,557	2,634	285.4%

2011年3月期 見通し 前年比

売上高 印刷・金融汎用・選挙機材が伸長するも、情報デジタル化業務が大幅減少。

利益 情報デジタル化業務の受注減少の影響大きく、大幅減益。

【連結】

(単位:百万円)

	10年3月期 実績	11年3月期 見通し	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	33,263	28,337	△4,926	△14.8%
金融汎用・選挙システム機材	5,843	6,778	935	16.0%
紙 ・ 紙 加 工 品	7,334	7,000	△334	△4.6%
そ の 他	227	233	6	2.6%
売上高合計	46,669	42,348	△4,321	△9.3%
営業利益	3,557	1,343	△2,214	△62.2%
経常利益	3,766	1,395	△2,371	△63.0%
当期利益	2,254	802	△1,452	△64.4%
1株利益	283円74銭	100円96銭		

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については単体の表を参照してください。

2011年3月期 見通し 前年比

【 単 体 】

(単位:百万円)

	10年3月期 実績	11年3月期 見通し	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	16,017	9,850	△6,167	△38.5%
印刷システム機材	15,436	16,500	1,064	6.9%
金融汎用システム機材	2,598	3,050	452	17.4%
選挙システム機材	3,250	3,702	452	13.9%
紙 ・ 紙 加 工 品	7,334	7,000	△334	△4.6%
売上高合計	44,637	40,102	△4,535	△10.2%
営業利益	2,281	846	△1,435	△62.9%
経常利益	2,528	972	△1,556	△61.6%
当期利益	1,445	534	△911	△63.0%
1株利益	181円87銭	67円29銭		

利益配分について(配当金)

基本方針: 「内部留保の充実」と「業績に応じた利益還元」



10年3月期の配当金

実績: 中間配当10円+期末配当25円(予定) = 年間配当35円

過去配当金推移:

05年3月期実績: 年間配当20円(普通配当16円 + 特別配当4円)

06年3月期実績: 年間配当20円(普通配当16円 + 特別配当4円)

07年3月期実績: 年間配当24円(普通配当16円 + 創立60周年記念配当8円)

08年3月期実績: 年間配当27円(普通配当20円 + 特別配当7円)

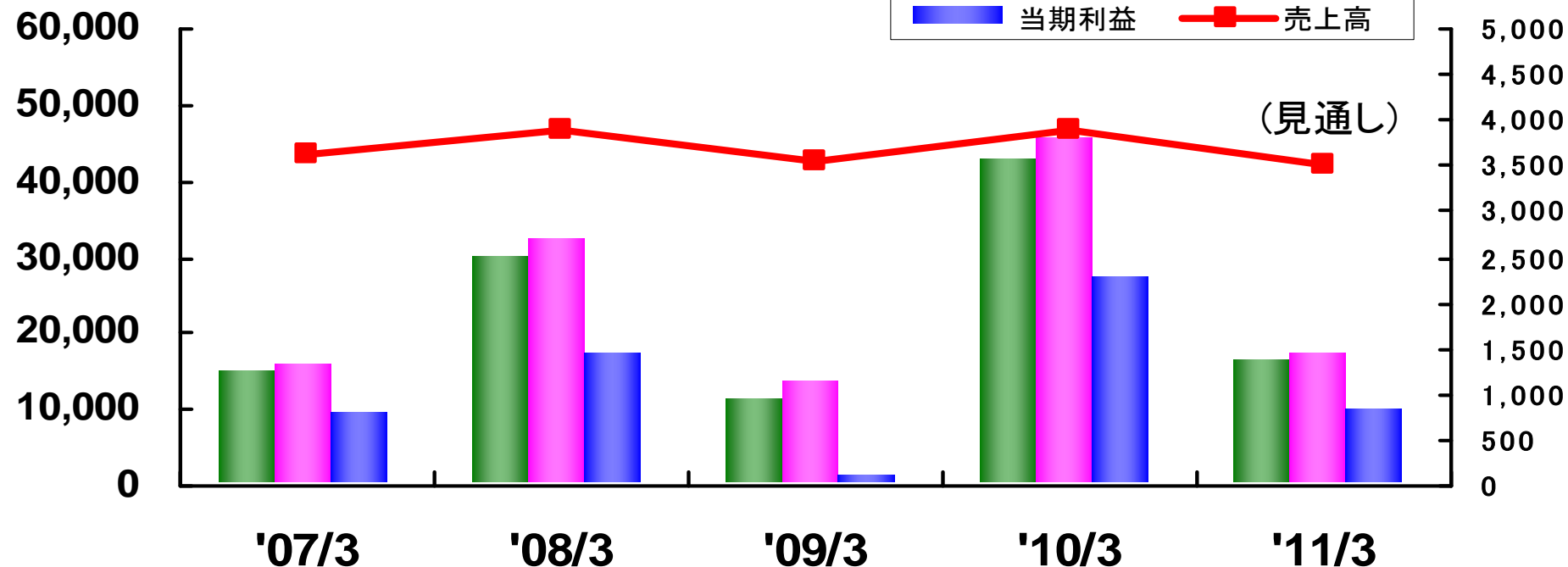
09年3月期実績: 年間配当20円(普通配当20円)

10年3月期 : 年間配当35円(普通配当20円 + 特別配当15円)

11年3月期予定: 年間配当20円(中間配当10円 + 期末配当10円)

売上・利益の推移（連結）

(単位:百万円)

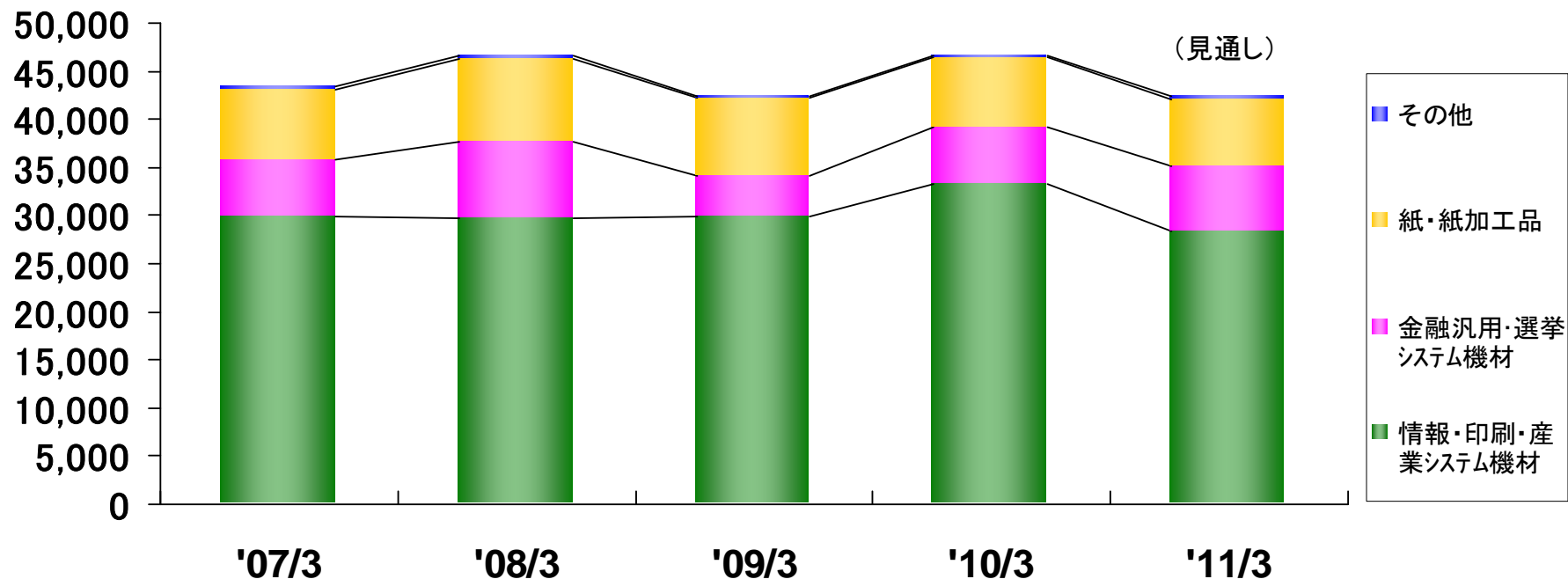


(単位:百万円)

	'07/3	'08/3	'09/3	'10/3	'11/3(見通し)
売上高	43,355	46,563	42,438	46,669	42,348
営業利益	1,206	2,476	923	3,557	1,343
経常利益	1,311	2,683	1,119	3,766	1,395
当期利益	765	1,410	76	2,254	802

セグメント別売上高推移（連結）

(単位: 百万円)

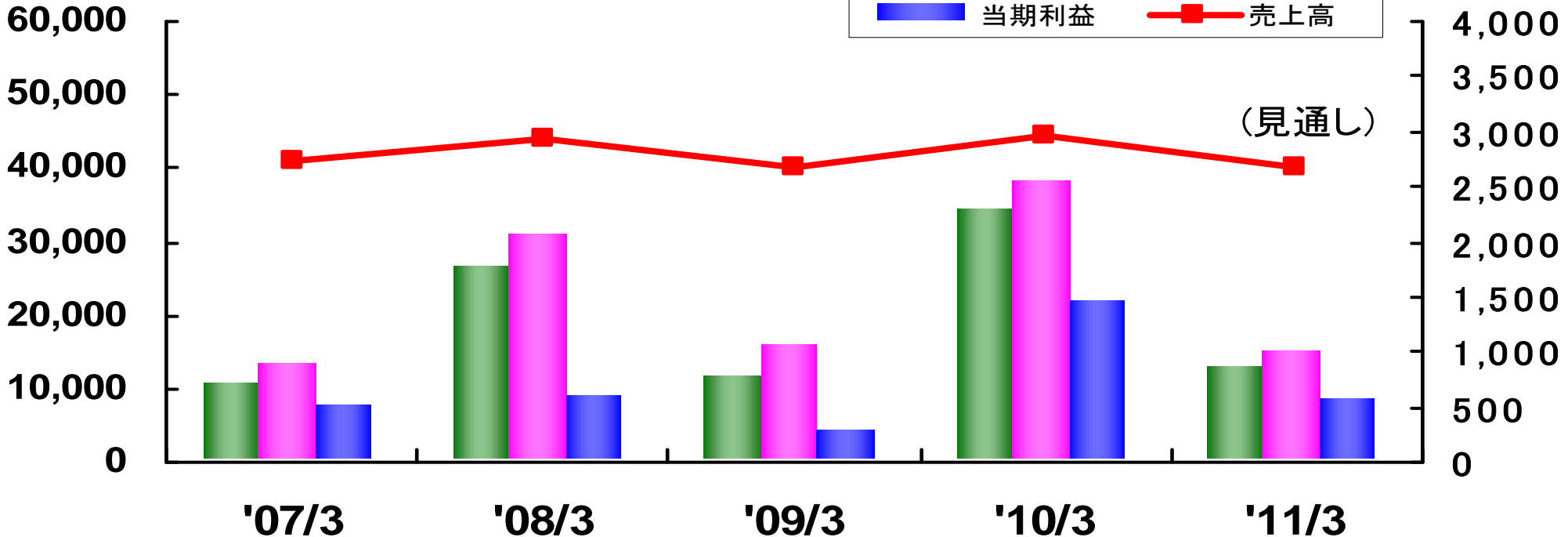


(単位: 百万円)

	'07/3	'08/3	'09/3	'10/3	'11/3(見通し)
情報・印刷・産業システム機材	29,982	29,778	29,853	33,263	28,337
金融汎用・選挙システム機材	5,784	7,917	4,216	5,843	6,778
紙・紙加工品	7,347	8,639	8,123	7,334	7,000
その他	240	228	245	227	233
合計	43,355	46,563	42,438	46,669	42,348

売上・利益の推移（単体）

(単位:百万円)

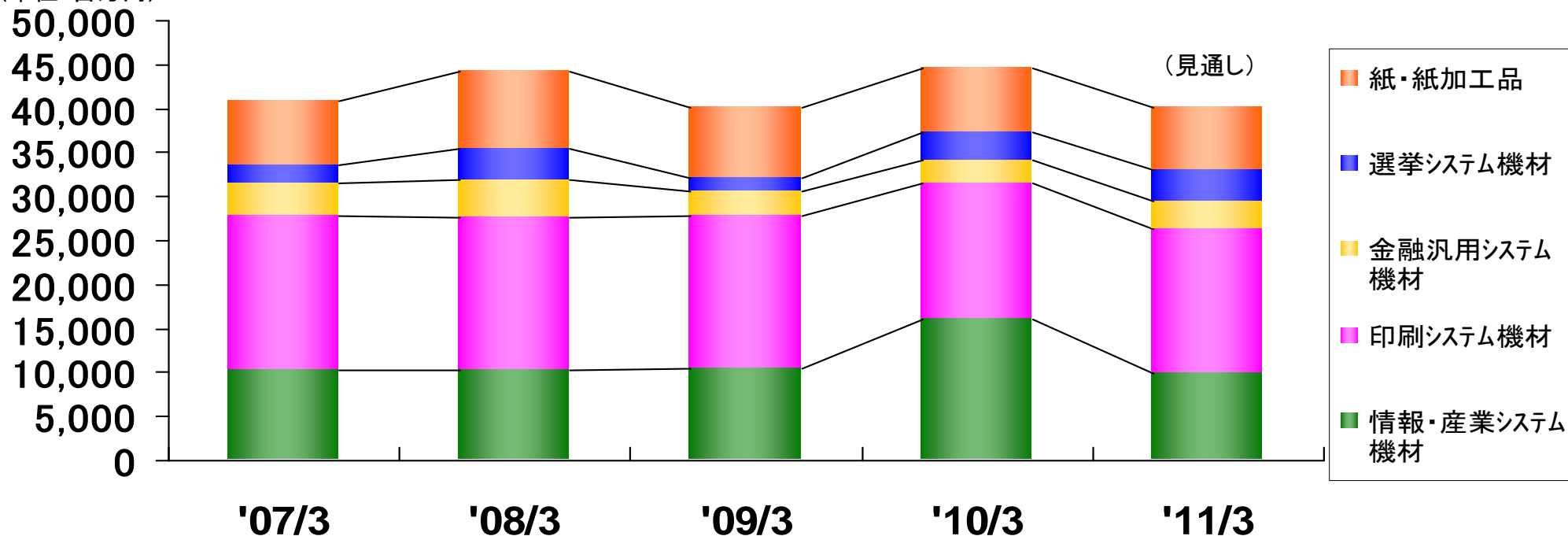


(単位:百万円)

	'07/3	'08/3	'09/3	'10/3	'11/3(見通し)
売上高	40,927	44,178	40,145	44,637	40,102
営業利益	677	1,754	758	2,281	846
経常利益	874	2,031	1,046	2,528	972
当期利益	477	589	264	1,445	534

部門別売上高推移（単体）

(単位:百万円)



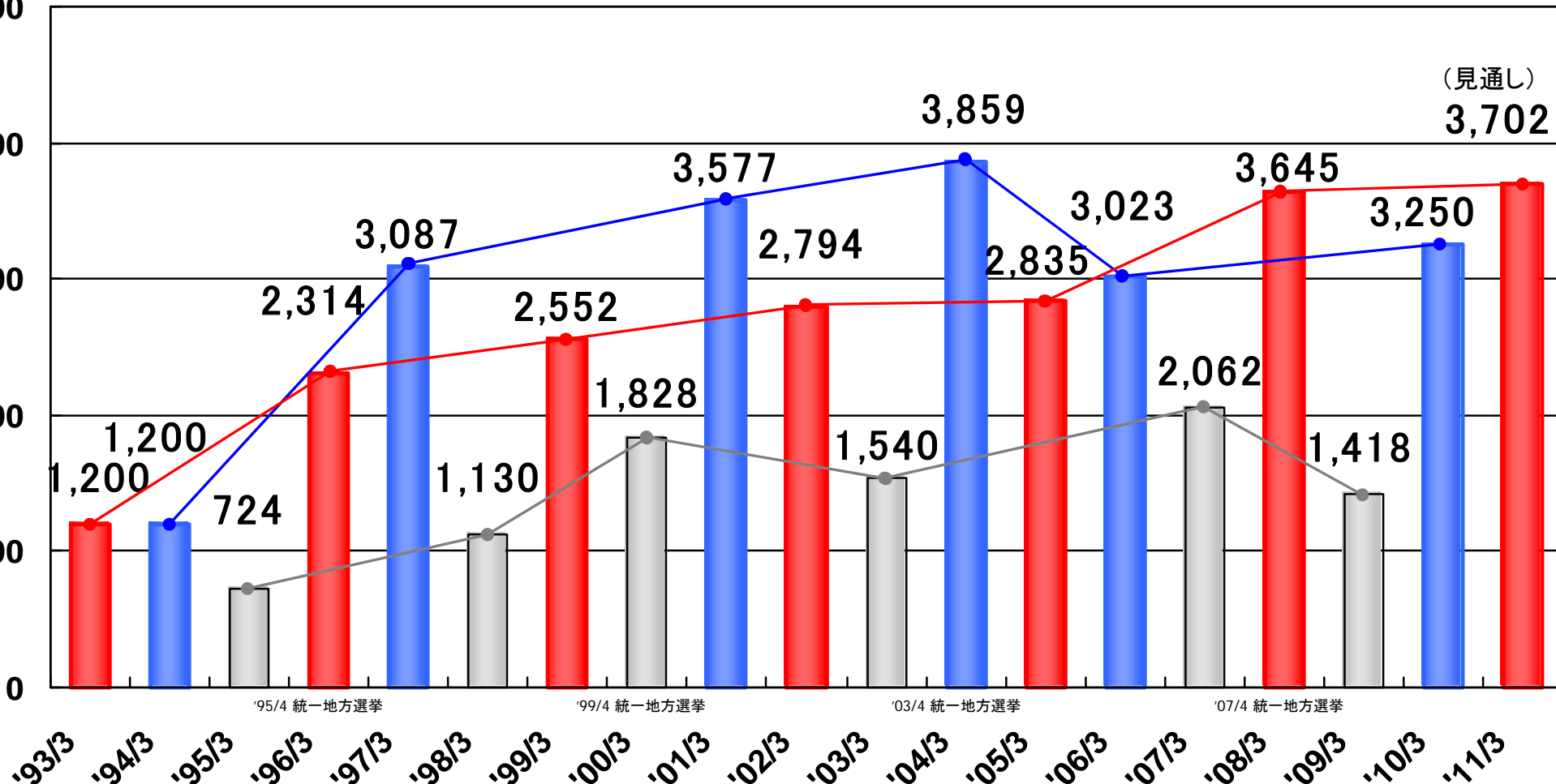
(単位:百万円)

	'07/3	'08/3	'09/3	'10/3	'11/3(見通し)
情報・産業システム機材	10,197	10,220	10,379	16,017	9,850
印刷システム機材	17,539	17,417	17,435	15,436	16,500
金融汎用システム機材	3,780	4,255	2,787	2,598	3,050
選挙システム機材	2,062	3,645	1,418	3,250	3,702
紙・紙加工品	7,347	8,639	8,123	7,334	7,000
合計	40,927	44,178	40,145	44,637	40,102

選挙システム機材売上高の推移

(百万円)
5,000

■ 参院選 ■ 衆院選 ■ 国政選なし(地方選のみ)



業績の推移

【連結】

(単位:百万円)

	2004/3	2005/3	2006/3	2007/3	2008/3	2009/3	2010/3	2011/3 見通し
売上	43,278	43,753	42,772	43,355	46,563	42,438	46,669	42,348
情報・印刷	27,149	28,184	29,761	29,982	29,778	29,853	33,263	28,337
金融汎用・選挙	7,861	7,660	5,918	5,784	7,917	4,216	5,843	6,778
紙・紙加工品	8,012	7,672	6,852	7,347	8,639	8,123	7,334	7,000
その他	255	235	239	240	228	245	227	233
合計	43,278	43,753	42,772	43,355	46,563	42,438	46,669	42,348
営業利益	1,811	1,776	1,846	1,206	2,476	923	3,557	1,343
経常利益	1,908	1,876	1,974	1,311	2,683	1,119	3,766	1,395
当期純利益	910	922	511	765	1,410	76	2,254	802
1株利益	109円26銭	110円62銭	60円5銭	96円35銭	177円54銭	9円64銭	283円74銭	100円96銭
設備投資	312	377	246	296	378	377	662	249
減価償却費	472	611	424	377	397	403	494	400
研究開発費	99	121	28	50	30	98	139	112

【単体】

(単位:百万円)

	2004/3	2005/3	2006/3	2007/3	2008/3	2009/3	2010/3	2011/3 見通し
売上	40,722	41,306	40,411	40,927	44,178	40,145	44,637	40,102
情報	10,408	10,659	11,277	10,197	10,220	10,379	16,017	9,850
印刷	14,443	15,329	16,312	17,539	17,417	17,435	15,436	16,500
金融汎用	3,996	4,807	2,945	3,780	4,255	2,787	2,598	3,050
選挙	3,859	2,835	3,023	2,062	3,645	1,418	3,250	3,702
紙・紙加工品	8,014	7,674	6,852	7,347	8,639	8,123	7,334	7,000
合計	40,722	41,306	40,411	40,927	44,178	40,145	44,637	40,102
営業利益	1,247	1,442	1,455	677	1,754	758	2,281	846
経常利益	1,413	1,612	1,631	874	2,031	1,046	2,528	972
当期純利益	730	861	681	477	589	264	1,445	534
1株利益	88円24銭	104円75銭	82円66銭	60円4銭	74円15銭	33円23銭	181円87銭	67円29銭

事業の環境について

情報デジタル化のアウトソーシング事業 （別紙に概要）

ドキュメントやマイクロフィルムのデジタル化市場

◎ 官公庁、自治体からの需要・・・電子政府・電子自治体の推進により継続

◎ 民間企業からの需要・・・・・・・「日本版SOX法」「e文書法」「個人情報保護法」などの法令対応
↳ 2008年4月施行 = 商取引文書の管理強化

● 新規法令制定による需要・・・・「**公文書管理法**」(2011年4月施行)

「**デジタルデータの長期記録保存に関する規格(ISO11506)**」
(2009年6月発行)

➡ 社内発生文書や保管文書の管理強化・検索性向上のためのデジタル化や
長期保存のためのマイクロフィルム化需要拡大

《2010年3月期》

受注先売上比率

● 官公庁・自治体：80%

➡ 大口業務の落札

● 民間企業：20%

➡ 文書のデジタル管理

【需要トレンド】

継続拡大

拡大のきざし

2010年3月期に受注した大量のデジタル化業務

新たなノウハウ

+

大きな実績

グループの総合力

高付加価値業務の獲得：適正利益の確保
大口業務の獲得：受注額の底上げ

グループの重点事業として積極推進

市場動向・・・①期日前投票数の増加 ②市町村の合併

①期日前投票数の増加

	04年7月 参議院選挙	05年9月 衆議院選挙	07年7月 参議院選挙	09年8月 衆議院選挙
期日前投票数	717万票	896万票	1080万票	1398万票
総投票数に対する期日前投票数の割合	12.4%	12.9%	17.8%	19.4%
投票率	56.6%	67.5%	58.6%	69.3%

- 期日前投票所の増設 (当日投票所とは別に設置)

(09年8月衆院選時の有権者数:1億434万人)

全国の投票所数(09年8月衆院選):

当日投票所 51,000箇所 + 期日前投票所 5,000箇所 = 56,000箇所

- 期日前投票所の投票業務の効率化

➡ **投票所向け機材の市場拡大**

②市町村の合併: 2,544 ➡ 1,750市区町村 (2010年3月末)

- 自治体当り有権者数・投票所数の増加

➡ 投票・開票事務の煩雑化 ➡ 効率化需要の増大

➡ **市場拡大**

投票用紙読み取り分類機（6月1日発売）



★毎分660枚の
読み取り分類スピード
（業界最高速）

★最大29段の分類棚
（業界最多）

★用紙の両面読み取り
（業界初）

テラックCRS-VA